

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・【予定】雇用、教育、昇給、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別のない体制を構築する					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメント禁止する旨を就業規則に明記している ・【予定】ハラスメントに関する研修を実施し、理解度を上げる					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法等の改正内容を逐次経営者と確認し、必要に応じて就業規則を見直し、長時間労働是正を行なっている									8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・【予定】外国人労働者の受け入れ態勢が整い次第、技能実習制度を通じて労働環境の整備を実施する				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全衛生委員会を開催し、社内における安全衛生を確保するとともに、不安全についての是正を行なうことで労働環境の整備を行なっている								3			8						
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・【予定】メンタルヘルスに関する方針と計画を策定する ・【予定】メンタルヘルスに関する職場理解を促進するための研修を実施する ・ストレスチェックを通じて、メンタルヘルスの必要性を継続している									3								
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・キャリアアップシートを通じて、多様な人材を理解し、活躍できる社内チャレンジ制度を実施している					5.1 5.5					8.5	10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・キャリアアップシートを通じて、職務や役割に応じた研修を受けられる体制を整備している					4	5.5				8	9						
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、体制、整備を継続している						5.5				8.5	10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・都道府県協会けんぽに「健康づくりチャレンジ宣言書」を行なっている ・健康経営優良法人認定(経済産業省)を取得している									3			8					
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・産廃物の種類、量などの現状を把握し、台帳を整備している											11.6	12		14.1			
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・エネルギー消費量を把握し、台帳を整備している (エコアクション21活動)										7.3				13			
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・温室効果ガスの排出量を把握し、削減に努めている (エコアクション21活動)											7.2 7.3			12.4	13.3		
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令で規制されている有害物質を把握し、適正な使用に取り組んでいる (エコアクション21活動)								3.9			6.3			11.6	12.4		
	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・顧客からの求めに応じて、環境に配慮した材料を使用することで生物多様性の保全に努める											6.6				15		
	<input type="checkbox"/>	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・工場資源の再利用を推進している														13	14.1		
	<input type="checkbox"/>	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・水の利用状況を把握し、削減に努めている (エコアクション21活動)														6.4 6.6			

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21を取得している			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・エコアクション21活動を通じて、環境活動レポートを発行している												12.6							
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】工場への太陽光パネルの設置と利用をすることで再生可能エネルギー活用する							7.2						13						
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・エコアクション21活動を通じて、天然資源の使用量を把握し持続的利用ができるよう配慮している												12.2	13	14	15				
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職、贈収賄を禁止する規則を整備している																		16	16.5
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備を実施している																			16
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・【予定】特許、商標等の知的財産権の取得、管理できるようにする								8.2	8.3	9									
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報に対する基本方針」を定め、公表できる体制を整備している																			16
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社で加工する材料についてサプライチェーンにて把握している																			16
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】取引先との対話を通じ、人権侵害防止等の取り組み状況の確認をする					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・自社加工製品の安全確保とサービス維持のため、品質保証の取り組みを実施している（品質会議の実施）			3.9									12.4							
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している（品質会議の実施）									9										
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・自社販売する製品の設計・開発を行っていない						6						12	13	14	15				
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・自社販売する製品の設計・開発を行っていない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域で開催される催事に参加することで、事業の地域への影響の把握を行ない、改善に努めている				4					9		11	12		14	15		17		
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域のスポーツ団体をスポンサーードすることで、選手の育成、貢献に努めている (塩尻アンテロープ)				4							11			14	15		17		
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・地域に点在する加工業者を積極的取り入れ、製品加工を委託している									8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化し、朝礼時に唱和している									8	9								17	
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・【予定】コンプライアンスに関する研修に参加し、社内における法令遵守の体制を準備する																		16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・【予定】責任者(担当者)、CSR管理者を任命する																		16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・【予定】適宜、ステークホルダーとの対話を通じて自社への影響を把握する																		16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・【予定】リスクに対する活動体制を構築し、評価を行なった上で対策をとる																		16	
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】CSR方針の策定、マネジメントプロセスを整備する																		16	
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・「事業継続力強化計画に係る認定申請書」を申請し、認証を取得した (関東経済産業局)										9		11		13 13.1			16		
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・事業承継を4年前に実施した ・後継者育成計画としてさらなる事業存続を念頭に中長期計画を策定した									8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)